

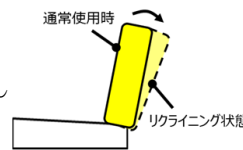
トヨタ紡織、シート・内装品などがトヨタ新型車カローラ クロスに採用

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、シート・内装品などを開発し、トヨタ自動車株式会社が9月に発売した新型車カローラ クロスに採用されました。

1. シート

2種類のフロントシート（スポーティシート及びノーマルシート）が採用されました。

また、リヤシートでは2段階のリクライニング機構付きシートが採用され、後席の快適性を追求しています。



2. 内装品

ラゲージルーム（荷室）の利便性向上に貢献するラゲージアクティブボックス*1を開発。ラゲージアクティブボックスを装着することで、ラゲージルームにフラットなスペースを生みだします。

※1 トヨタ純正用品（販売店装着オプション）



装着したラゲージアクティブボックスにより、ラゲージルームを上段・下段に分けられる為、上段だけでなく、下段にも荷物を収納することができます。下段には、テントやテーブルを折り畳んで収納可能で、使用頻度に合わせて整理ができます。また、リヤシートを倒した際にラゲージルームとの段差がなくなり、長尺物の積載が可能になり、マットを敷いて寝転がることもできます。（耐荷重 130 kg）



<上段・下段の活用例>



<リヤシートを倒し、大人も寝転がれる空間>

本製品は、2021年12月より用品として販売が予定されています。その他の内装品については、ドアトリム、フロアカーペットなども採用されています。

3. そのほか搭載された当社製品

オイルフィルター、エアクリナーなども採用されています。

以上